

〈保証内容のご確認とお願い〉

- この取扱説明書(本書とする)は、記載内容(無料修理規定)に基づいて、無料修理を行うことをお約束するものです。本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の有償修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室までご相談ください。
- 無料修理を受けられる場合は、本書と「ご購入明細書」の両方が必要になります。お買い上げ日と販売店を、「ご購入明細書」にてご確認いただき、本書とともに大切に保管してください。  
※「ご購入明細書」とは、製品の納品時にお客様にお渡しする「納品書兼出荷案内書」・「販売店が発行する納品書(製品明細の記載があるもの)」のことです。

〈保証期間について〉

- 保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠し、電気部品を除いて、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年	外観・表面 仕上げ	塗装および樹脂部品の変色・退色、 レザー・クロスの摩耗。
2年	機構部・ 可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・ 錠前・昇降機構などの故障。
3年	構造体	強度・構造体にかかわる破損。

※使用頻度としましては、週40時間(週5日として1日8時間)の労働時間を想定しています。

- 電気部品に関しましては、下記の年限とさせていただきます。

1年	電気部品	照明器具、スイッチ、ACアダプタ、 コンセント、モーターなど。
----	------	------------------------------------

お客様の  
個人情報の  
利用について

ご購入明細書に記入されている、お客様の個人情報は保証期間内の修理・交換活動にのみ使用し、それ以外の目的に利用したり、第三者に提供することは一切ございません。

〈無料修理規定〉

- 保証期間中に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で当社の責任と認められる不具合・故障が発生した場合は、無料修理をさせていただきます。その際、張り地などの部材交換が必要な場合に本製品と同等の機能部材を使用する場合があります。また、弊社の判断により製品全体を交換させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
  - お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室へご相談ください。
  - 保証期間が過ぎた後や保証が適用されない故障につきましては、有料で修理させていただきます。
  - 保証期間内でも以下の場合は有料となりますのでご了承願います。  
(イ)本書、およびご購入明細書のご提示が無い場合  
(ロ)ご購入明細書にお買い上げ年月日お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合  
(ハ)消耗部品(弊社指定部品)の交換  
(ニ)第三者から転売・譲渡を受けた場合  
(ホ)火災・水害・塩害・ガス害や地震などの天災地変による故障または破損  
(ヘ)故意・過失に関係なく、使用上の誤りによる故障または破損  
(ト)加工・改造、不当な修理による故障または破損  
(チ)屋外・温浴施設・プールなどで使用された場合の故障または破損  
(リ)使用上の消耗により発生する異音などの現象変質またはさびかびの発生  
(ル)外観の傷へこみ・変形や再現のできない不良  
(ル)一般的に品質や機能上、影響のない感応的現象(におい、音鳴りや振動など)
- ご購入明細書に記入されている、お客様個人情報は保証期間内の修理・交換活動にのみ使用し、それ以外の目的に利用したり、第三者に提供することは一切ございません。
  - ご購入明細書に記入されている、お客様個人情報は保証期間内の修理・交換活動にのみ使用し、それ以外の目的に利用したり、第三者に提供することは一切ございません。
  - ご購入明細書に記入されている、お客様個人情報は保証期間内の修理・交換活動にのみ使用し、それ以外の目的に利用したり、第三者に提供することは一切ございません。

コクヨ株式会社

本社オフィス 〒537-8686 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号  
ホームページURL <https://www.kokuyo.co.jp/>

お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル(全国共通)

お客様相談室 ☎ 0120-201-594

受付時間：9時～17時(土日祝日・年末年始・夏期休業中を除く)

2204160043CKH

高齢者施設用家具  
HE-10DTシリーズ

ダイニングテーブル

スペーサー調節式  
ラチェット調節式

HE-1□DT□□□□(C)  
HE-1□DT□□□□V(C)



ラチェット調節式アジャスタータイプ  
(角形)



ラチェット調節式キャスタータイプ  
(角形)



スペーサー調節式キャスタータイプ  
(台形)



スペーサー調節式キャスタータイプ  
(扇形)

もくじ

- 1. 安全上のご注意…………… 1
- 2. 未長くご使用いただくためのご注意…… 5
- 3. 使いかた…………… 6
- 4. お手入れのしかた…………… 11
- 5. 故障かな?と思ったら(不調診断)…… 12
- 6. 部品の交換について…………… 13
- 7. 仕様…………… 13
- 8. 組み立てかた…………… 15

このたびはコクヨ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

※諸般の事情により、予告なく仕様が変わることがあります。あらかじめご了承ください。

# 1.安全上のご注意

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。

**警告** 取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性があります。

**注意** 取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。

## 警告

- コンセントがある場合、コンセントに接続する機器は、定格消費電力合計が1500W以内で使用してください。

これを超えると、異常発熱して火災の原因になるおそれがあります。

- お客様で、解体や移設・レイアウト変更をしないでください。

組立・施工が不十分ですと、破損や転倒によりけがをする原因になります。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

- 転倒防止金具を取り付けている製品は、転倒防止金具を絶対に外さないでください。

転倒によって、けがをする原因になります。

- 収納家具で壁面に設置する製品は、地震対策のために、壁固定金具(オプション)で本体を壁固定されることをお勧めします。

地震などの揺れによる転倒のおそれがあります。

- 収納家具の本体を積み合わせて使用する場合は、上下横連結されていることを確認してください。連結されていない場合は使用せず、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- ラテラルキャビネットおよび奥行きが浅い両開き扉は単体では使用せず、必ず2台以上で連結してください。単体での使用となる場合は、転倒防止対策を行ってください。

転倒によりけがをするおそれがあります。転倒防止対策については、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 棚板、引き出しに収納するときは、バランスよく収納してください。

上段や手前に偏った収納をすると、転倒によるけがのおそれがあります。

- 引き出しがある製品では、引き出しは、一段ずつ引き出してください。

同時に二段以上引き出すと、転倒のおそれがあります。

- 製品を廃棄するときは、焼却しないでください。

有害ガスが発生するなど、周囲に危険をおよぼす原因になります。

製品を廃棄するときは、専門業者に依頼するか、お買い上げの販売店にご連絡ください。

①

## 注意

- コンセント、電源プラグ、コードがある場合は、以下の内容を守らないと、感電やショート・火災の原因になります。

- 温度・湿度の高い場所では使用しないでください。

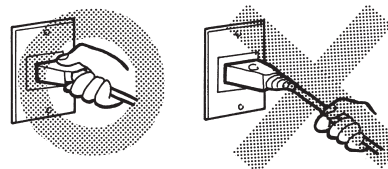
- めれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

- 電源プラグは、刃の根元までしっかり差し込んでください。

- 電源プラグに、ホコリが付いた状態で使用しないでください。

- コンセントの差し込み口に、異物やゴミが入らないようにしてください。

- 電源プラグは、必ずプラグを持って抜いてください。



- 暖房器具など火気を近づけたり、熱風を当てないでください。

- コンセントや配線に水がかからないように注意してください。

- コンセントや配線に洗剤や殺虫剤をかけないでください。

- コードを止め金などで固定して使用しないでください。

- コードをたばねて使用しないでください。

- コードの上に重いものをのせたり、はさみ込んだりしないでください。

- コードを敷物の下にして使用しないでください。

- コードを無理に引っ張ったり、曲げたり、ねじらないでください。

- コードが傷ついたままで使用しないでください。

- コンセントが破損したり、外れかけた状態で使用しないでください。

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

- コンセント部やプラグ部などの分解や改造をしないでください。

- コードをワゴンなどで踏み付けないでください。

- ロッカー用オプションのコンセントを取り付ける場合、各コンセントの電源プラグの接続は、ベース内で行ってください。

- 健康に影響をおよぼすことが考えられますので、以下の内容を守って使用してください。

- この製品を購入された当初は、化学物質の発散が多いことがありますので、しばらくの間は換気や通風を十分に行ってください。

- この製品をご使用になる室内が著しく高温多湿(温度28℃、相対湿度50%超が目安)になる場合は、窓を閉め切らないようにするか、強制的に換気を行ってください。

- 運動具や乗物がわりに使ったり、ゲームなどの遊びに使用しないでください。(特にお子様にご注意ください。)

- 転倒や破損により、けがをする原因になります。

- 使用していないボルト穴や取付穴に指を入れないでください。(特にお子様にご注意ください。)

- けがをする原因になります。

②

## 1.安全上のご注意

- 製品の上に立ち上がったたり、腰を掛けたりしないでください。また、もたれかかったり、ぶら下がったりしないでください。  
(特にお子様にご注意ください。)  
転倒や転落により、けがをする原因になります。
- 製品にぶら下がらないでください。  
(特にお子様にご注意ください。)  
転倒や破損によるけがの原因になります。
- 床に傾斜や段差のある、不安定な場所では使用しないでください。  
転倒によるけがの原因になります。
- 製品と収納物の重量に耐えられない場所には、設置しないでください。  
転倒によるけが・破損の原因になります。
- アジャスターがある製品を設置する際は、本体の水平を保つようにアジャスターで調節してください。  
前傾した状態で設置すると、扉が開いたり、引き出しが流れ出たり、本体が倒れてきて、けがをするおそれがあります。
- 専用のオプションパーツ以外は取り付けないでください。  
落下によるけがや破損の原因になります。
- 可動部(引き出しや配線カバーなど)のすきまに手や指を入れないでください。  
けがの原因になります。
- 棚爪のある製品は、4カ所とも同じ高さに取り付け、爪が側板に確実に入っていることを確認してください。  
棚板やのせているものが落下し、けがや破損のおそれがあります。
- 引き出しがある製品は、引き出しを引き出した状態で、上から押さえたり、重いものをのせないでください。  
本体の倒れや引き出しの破損によるけがの原因になります。
- 棚板に登らないでください。  
棚板が外れたり、本体が倒れて、けがをする原因になります。
- トレーがある製品はトレーを引き出すとき、トレーが扉に当たらないように、トレーをまっすぐに引き出してください。  
トレーや扉が傷ついたり、破損してけがをするおそれがあります。
- 引き出しがあるものは、引き出しを引き出せなかったり、引き出している途中で止まった場合は、無理に引き出さないでください。  
破損によるけがの原因になります。
- 扉を開いた状態で、上から押さえたり引っ張ったりしないでください。  
転倒や破損してけがをする原因になります。
- 施錠付きの製品には貴重品を入れないでください。  
簡易施錠ですから、工具などによる破壊には耐えられません。
- 扉や引き戸、引き出しを施錠するときは、すべての扉や戸、引き出しが完全に閉まっていることを確認してから施錠してください。  
扉や戸、引き出しが少しでも開いていると、キーが回っても施錠されない場合があります。
- のせるものが、天板からはみ出さないようにしてください。  
ものが落下して、けがをするおそれがあります。

③

- ダブルロックユニットでは、ダブルロックユニットの上にものをのせないでください。  
ものが落下したり、破損してけがをする原因になります。ものをのせるときは、本体の上に棚板を取り付けてください。
- 上置きの開き扉を開けたまま、下置きの収納部を使用しないでください。  
立ち上がったときに、頭をぶつけてけがをする原因になります。
- 可動部に注油しないでください。  
油がたれて床や衣類を汚す原因になります。
- コードダクト、コード受けにかばんなどを引っ掛けないでください。  
落下によるけがや破損の原因になります。
- 移動させるときは、のせているものをすべて取り除いてから行ってください。  
のせているものが落下して、けがをするおそれがあります。
- 製品の分解や改造はしないでください。  
けがや故障の原因になります。
- ストーブなど火気を近づけて使用しないでください。  
やけどや火災の原因になります。
- 乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないでください。  
けがや故障・破損の原因になります。
- 扉や引き戸、引き出しの開閉はゆっくり行ってください。  
ストッパーの乗り越えや破損によって引き出しが抜け落ち、けがをするおそれがあります。  
手や指をはさむおそれがあります。
- キャスターがある製品は、移動するとき以外はキャスターのストッパーをロック位置にしてください。  
転倒などにより、けがをするおそれがあります。
- ボルトやネジがゆるんだままで使用しないでください。  
本体の変形・破損や転倒により、けがをする原因になります。早めに締め直してください。
- 溶接外れやリベットのゆるみ、アジャスターやキャップ類の欠落など、異常を発見したときは、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。  
そのまま使用していると、製品の破損により、けがをするおそれがあります。
- 棚板などが変形した状態で使用しないでください。  
落下や転倒などにより、けがをする原因になります。
- ガラスにきずや欠けが生じたときは、すぐに取り替えてください。  
そのまま使用していると、破損しやすくなり、けがをするおそれがあります。
- 製品に貼ってあるラベルは、絶対にはがさないでください。  
誤った使いかたや事故を防止するためのものです。ラベルがなくなったり、はがれたときは、当社から取り寄せ、正しい位置に貼ってからご使用ください。
- この製品を他の人が使用するときは、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。

④

## 2. 未永くご使用いただくためのご注意

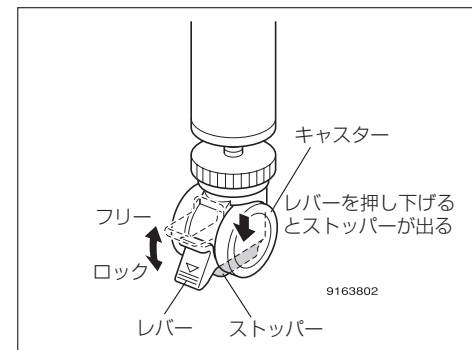
- この製品は室内または屋内用です。屋外での使用や水ぬれは、故障やさび・変色・変形・そり・目割れの原因になります。
- 直射日光やストーブなどの熱、冷暖房器の強風が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。変色や変形・そり・目割れなどの原因になります。
- 飲み物をこぼしたままにしたり、ぬれ雑巾などをそのまま放置しないでください。表面材の変色やはがれ、ひび割れ、そりなどの原因になります。必ず水分が残らないように拭き取ってください。
- 製品に硬いもの（金属・樹脂など）を当てたり、こすったりしないでください。表面材のはがれや製品の損傷の原因になります。
- 天板の上に、熱い湯のみや加熱したなべ・やかんなどを直接置かないでください。白く変色するおそれがあります。茶たくなべ敷きを敷いて使用してください。
- 使用開始後、のせたものの重量や床の状態により、本体にゆがみが出てくる場合があります。そのときは再度、本体の水平をアジャスターで調整してください。
- ときどき、ボルトやネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は締め付けてください。

## 3. 使いかた

### ① キャスター操作のしかた

キャスターのレバーを押し下げるとストッパーが出てロックされ、引き上げるとフリーになります。

※レバーが操作しにくい場合は、天板をキャスターが浮かない程度に少し持ち上げて操作してください。



### △注意

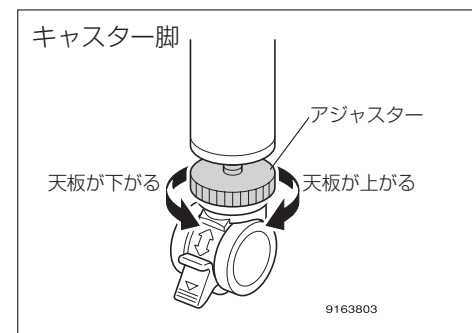
- キャスターのストッパーをロックするときは、4脚すべての脚のストッパーをロックしてください。転倒によるけがの原因になります。
- キャスターのレバーを操作するときは、足で行ってください。足以外で行うと、けがや破損のおそれがあります。
- レバーを上げるときは、靴の底で行ってください。靴の表面を傷つけたり、けがをすることがあります。
- 天板を持ち上げてレバーを操作するときは、本体が転倒しないように注意して行ってください。けがの原因になります。

### ② アジャスター調節のしかた

ガタツキのある場合は、アジャスターで調節してください。

#### 〈キャスター脚のご注意〉

アジャスターの調節範囲は0～10mmです。調節範囲を越えて無理に回すと破損するおそれがあります。

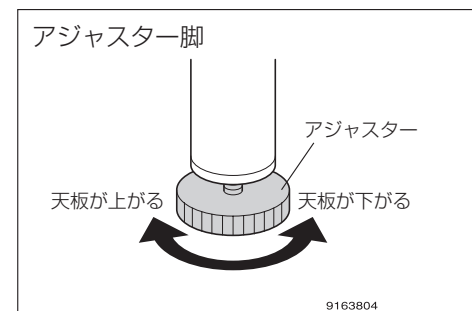


### △注意

移動するときは、アジャスターを締め込んだ状態で行ってください。

#### 〈アジャスター脚のご注意〉

アジャスターの調節範囲は0～10mmです。調節範囲を越えて回すとアジャスターが外れ、デスクの転倒のおそれがあります。



### 3. 使いかた

#### ③ テーブルの高さ調節のしかた (スペーサー調節式の場合)

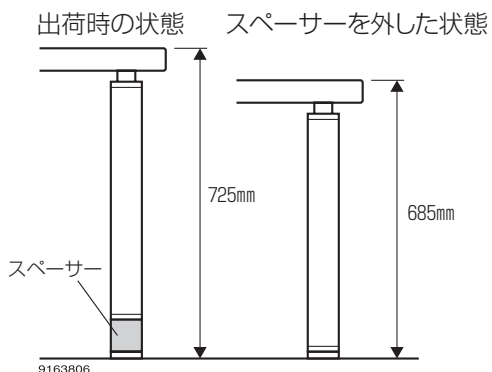
テーブルの高さは出荷時、725mmになっています。

脚のスペーサーを取り外すと、685mmに調節することができます。(40mm短くなります)

#### △注意

スペーサーの取り付け・取り外しは4脚とも同じ状態にしてください。

転倒によるけがの原因になります。



#### 〈スペーサーの取り外しかた〉

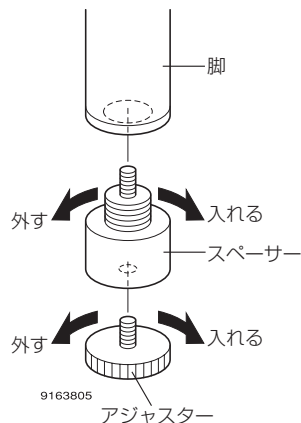
1. スペーサーを脚から取り外してください。
  2. アジャスターをスペーサーから取り外してください。
  3. アジャスターを脚にねじ入れてください。
  4. 「1」～「3」の要領で、4脚すべてのスペーサーを取り外してください。
- ※スペーサーは大切に保管してください。

#### 〈スペーサーの取り付けかた〉

取り付けは、取り外しの逆の手順で行ってください。

#### 〈ご注意〉

スペーサーを取り付けるときは、いっぱいまでねじ入れてください。

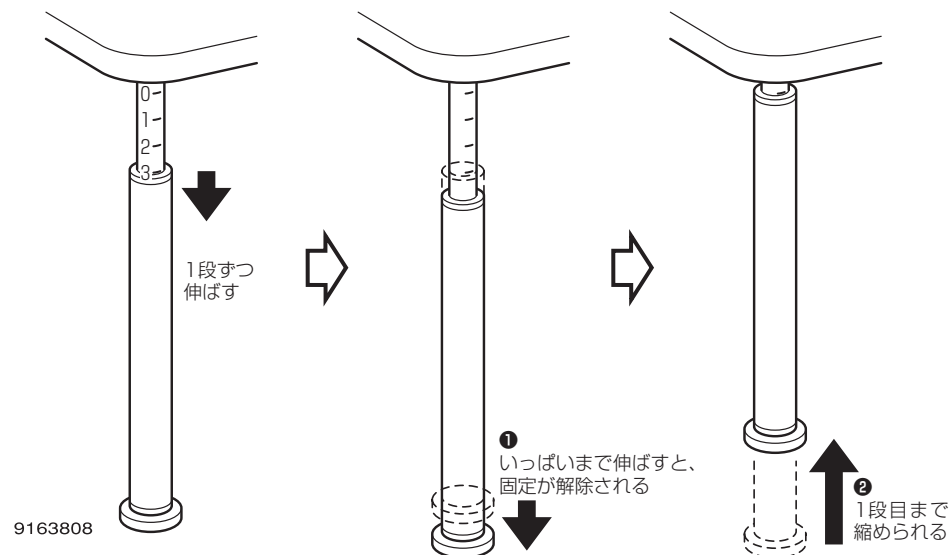


#### ④ テーブルの高さ調節のしかた (ラチェット調節式の場合)

脚を伸縮することによって、645mm～765mmまで40mmピッチで4段階に調節することができます。

#### 〈ラチェット調節式について〉

- 脚を伸ばすときは、脚を伸ばす方向に1段(40mm)ごとに固定位置があり、「カチッ」と音がしたところで止めると固定できます。  
※脚には目盛りがあります。高さの目安にしてください。
- 脚を縮めるときは、いっぱいまで伸ばしきる(4段階以上)と固定が解除され、一番縮んだ状態(1段目)まで下げられます。  
縮めている途中では、固定できません。



### 3. 使いかた

#### △注意

- 脚を伸縮させるときは、必ず2人以上で行ってください。  
転倒によるけが・破損のおそれがあります。
- 脚の伸縮は、1脚1段ずつ順番に行ってください。  
転倒やけがををするおそれがあります。
- 脚を伸縮させるときは、のせているものをすべて取り除いてから行ってください。  
のせているものが落下して、けがををするおそれがあります。
- 可動部のすきまに手や指を入れないでください。  
けがををするおそれがあります。
- 脚をいっぱい伸ばしたときは、いったん一番縮めた状態にしてから、もう一度伸ばしてください。  
脚をいっぱい伸ばした状態では固定することができません。

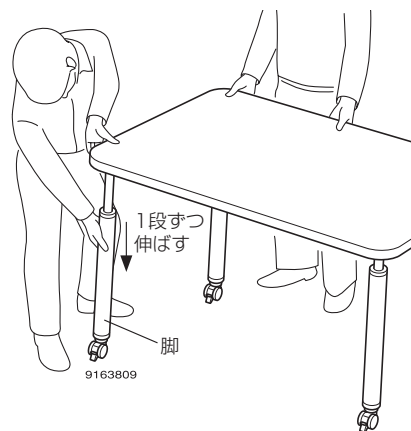
※図はキャスタータイプの場合です。アジャスタータイプの場合も要領は同じです。

#### 〈脚の伸ばしかた〉

1. 天板を少し持ち上げ、脚を浮かせてから、脚を引き出してください。
2. 脚が固定位置に来ると「カチッ」と音がして固定されます。

#### △注意

- 脚を接地させるときは、脚が固定されていることを確認してください。  
脚が急に縮み、転倒によるけがの原因になります。
- 脚を伸縮させるときは、キャスタータイプは4輪すべてロックしてください。

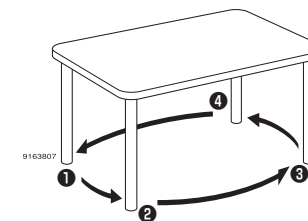


3. 「1」「2」の要領で、4脚すべて同じ高さで固定してください。

※脚の伸縮は、1脚1段ずつ行ってください。  
※脚には目盛りがあります。4脚すべて目盛りをそろえてください。

#### 〈脚の縮めかた〉

1. 天板を少し持ち上げ、脚を浮かせてから、脚をいっぱいまで引き出してください。
2. 脚がいっぱいに伸びている状態から、一番縮めた状態にしてください。



## 4.お手入れのしかた

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
  1. うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
  2. 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。
  3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

### 汚れを落とすときの注意

水にぬれたままにしないでください。  
また市販の各種クリーナーやワックス、シミ抜きなどを使用される際は、その使用方法や使用上の注意をご理解の上、お客様の判断においてご使用ください。  
正しく使用されないと変色や変形など異常の原因になります。

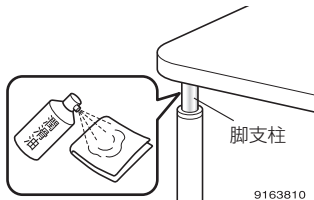
### ■ 消毒のしかた

消毒のしかたと注意事項については、以下をご覧ください。

[https://www.kokuyo-furniture.co.jp/manual/pdf/how\\_to\\_clean.pdf](https://www.kokuyo-furniture.co.jp/manual/pdf/how_to_clean.pdf)



## 5.故障かな?と思ったら(不調診断)

こんなときは	→ こう処置してください
● 移動させるとき、製品が重い。 (キャスターの転がりが悪い。)	キャスターのストッパーがロック状態になっていることが考えられます。ストッパーをフリー状態にしてください。
	キャスターにごみや糸くずなどが絡まっていることが考えられます。絡まっている場合は、取り除いてください。
● キャスターが転がると「キュル・キュル」と音がする。	キャスターにごみや糸くずなどが絡まっていることが考えられます。絡まっている場合は、取り除いてください。
● 脚の伸縮が固くなった場合	布に油(潤滑油)を少量塗布し、脚支柱を全体的に軽く拭いてください。 きれいな乾いた布で、脚支柱全体の余分な油を拭き取ってください。  9163810

※以上の処置をしても直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

## 6.部品の交換について

部品の交換をご希望の場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室までお問い合わせください。

### △注意

お客様での交換作業はしないでください。  
製品の故障・破損の原因になります。

## 7.仕様

### ラチェット調節式キャスター

品番：HE-	11DT2109VC	11DT1809VC	11DT1609VC	11DT0909VC	13DT1807VC	14DT1509VC
幅	2100	1800	1600	900	1655	1475
奥行	900				780	885
高さ	645・685・725・765					
天板	表面材：メラミン化粧板、 エッジ：PVC、芯材：パーティクルボード、MDF					
脚	スチール丸パイプ(φ60.5)・PVCシート貼り、スチール・焼付塗装 キャスター：φ50双輪キャスター（ウレタン・ストッパー付き・リフトロックタイプ）					
天板補強	スチール角パイプ(50×26)・メラミン焼付塗装					

### ラチェット調節式アジャスター

品番：HE-	11DT2109V	11DT1809V	11DT1609V	11DT0909V	13DT1807V	14DT1509V
幅	2100	1800	1600	900	1655	1475
奥行	900				780	885
高さ	645・685・725・765					
天板	表面材：メラミン化粧板、 エッジ：PVC、芯材：パーティクルボード、MDF					
脚	スチール丸パイプ(φ60.5)・PVCシート貼り、スチール・焼付塗装 アジャスター：PA					
天板補強	スチール角パイプ(50×26)・メラミン焼付塗装					

### スペーサー調節式キャスター

品番：HE-	11DT2109C	11DT1809C	11DT1609C	11DT0909C	13DT1807C	14DT1509C
幅	2100	1800	1600	900	1655	1475
奥行	900				780	885
高さ	685・725					
天板	表面材：メラミン化粧板、 エッジ：PVC、芯材：パーティクルボード、MDF					
脚	スチール丸パイプ(φ60.5)・PVCシート貼り、スチール・焼付塗装 スペーサー：ABS、 キャスター：φ50双輪キャスター（ウレタン・ストッパー付き・リフトロックタイプ）					
天板補強	スチール角パイプ(50×26)・メラミン焼付塗装					

### スペーサー調節式アジャスター

品番：HE-	11DT2109	11DT1809	11DT1609	11DT0909	13DT1807	14DT1509
幅	2100	1800	1600	900	1655	1475
奥行	900				780	885
高さ	685・725					
天板	表面材：メラミン化粧板、 エッジ：PVC、芯材：パーティクルボード、MDF					
脚	スチール丸パイプ(φ60.5)・PVCシート貼り、スチール・焼付塗装 スペーサー：ABS、アジャスター：PA					
天板補強	スチール角パイプ(50×26)・メラミン焼付塗装					



# 8.組み立てかた

## △注意

- 製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。  
誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
- 製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。  
転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。

※この組立説明は、スペーサー調節式の場合で行っています。その他のタイプの場合も、部品の形状は異なりますが、組立方法は同じです。

## 1 構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

### ラチェット調節式キャスター

天板形状		角形				台形	扇形
品番：HE-		11DT2109VC	11DT1809VC	11DT1609VC	11DT0909VC	13DT1807VC	14DT1509VC
天板		1	1	1	1	1	1
脚	脚本体 (スペーサー付)	4	4	4	4	4	4
	六角穴付 平頭ボルト M6X20	24	24	24	24	24	24
天板 補強	天板補強本体	1	1	1	—	—	—
	六角穴付 キャップボルト M6X65	4	3	3	—	—	—

### ラチェット調節式アジャスター

天板形状		角形				台形	扇形
品番：HE-		11DT2109V	11DT1809V	11DT1609V	11DT0909V	13DT1807V	14DT1509V
天板		1	1	1	1	1	1
脚	脚本体	4	4	4	4	4	4
	六角穴付 平頭ボルト M6X20	24	24	24	24	24	24
天板 補強	天板補強本体	1	1	1	—	—	—
	六角穴付 キャップボルト M6X65	4	3	3	—	—	—

### スペーサー調節式キャスター

天板形状		角形				台形	扇形
品番：HE-		11DT2109C	11DT1809C	11DT1609C	11DT0909C	13DT1807C	14DT1509C
天板		1	1	1	1	1	1
脚	脚本体 (スペーサー付)	4	4	4	4	4	4
	六角穴付 平頭ボルト M6X20	24	24	24	24	24	24
天板 補強	天板補強本体	1	1	1	—	—	—
	六角穴付 キャップボルト M6X65	4	3	3	—	—	—

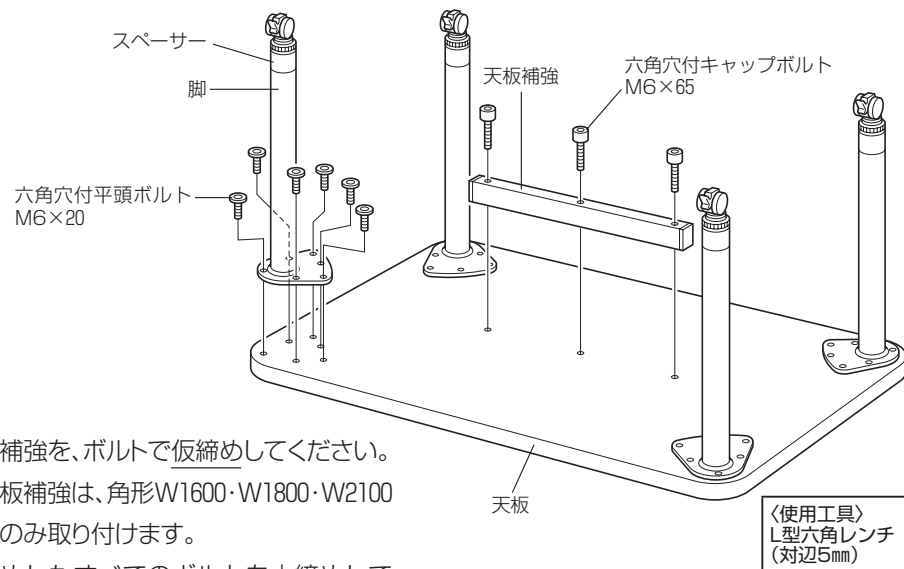
### スペーサー調節式アジャスター

天板形状		角形				台形	扇形
品番：HE-		11DT2109	11DT1809	11DT1609	11DT0909	13DT1807	14DT1509
天板		1	1	1	1	1	1
脚	脚本体 (スペーサー付)	4	4	4	4	4	4
	六角穴付 平頭ボルト M6X20	24	24	24	24	24	24
天板 補強	天板補強本体	1	1	1	—	—	—
	六角穴付 キャップボルト M6X65	4	3	3	—	—	—

## 8.組み立てかた

### ②組み立てかた

- 1.天板を裏返しに置いてください。  
このとき、天板を傷つけないように、下に梱包材などを敷いてください。
- 2.天板に脚を、ボルトで仮締めしてください。



- 3.天板補強を、ボルトで仮締めしてください。  
※天板補強は、角形W1600・W1800・W2100  
にのみ取り付けます。
- 4.仮締めしたすべてのボルトを本締めしてください。

### ③テーブルの起こしかた

- 1.天板を持って、ゆっくり起こしてください。  
〈ご注意〉  
テーブルを起こすときは、脚を持たないでください。
- 2.4脚すべての脚の長さがそろっていることを確認してください。

以上で、組み立ては完了です。ガタツキがないか確認してください。